

歯科保健に関するアンケート調査結果

医療福祉連携推進課

1 調査目的

歯科保健についての県民の皆さんの意識を調査し、今後の施策の参考とさせていただくため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター967人(うち、インターネットモニター636人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 令和3年6月11日～6月29日

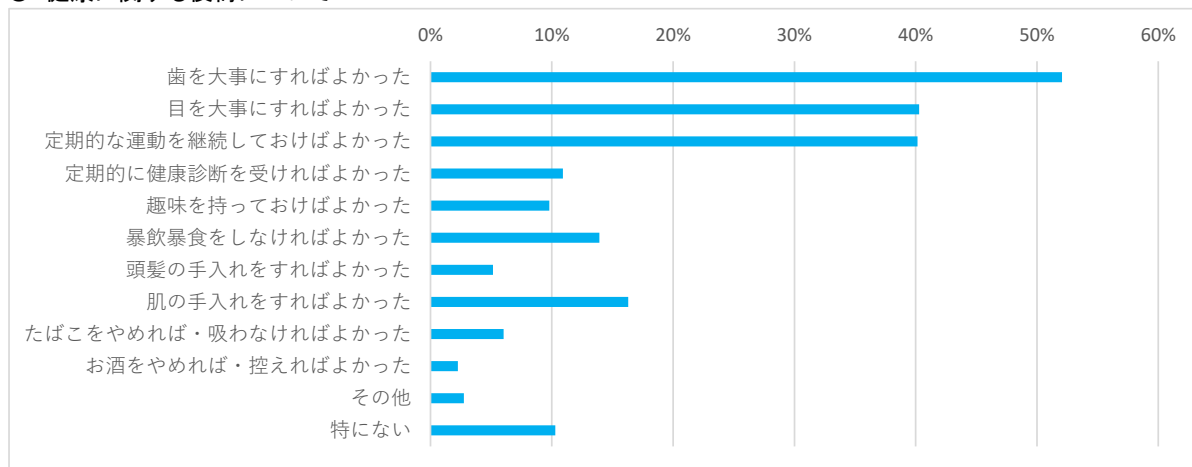
回収結果: 808人(回収率83.6%)

※構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、合計が100%にならない場合があります。

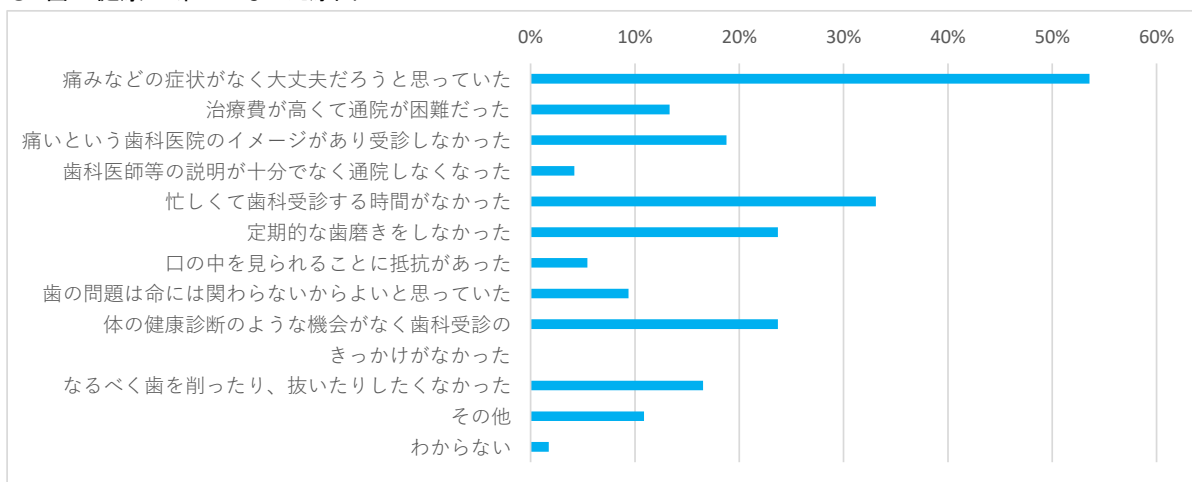
3 結果概要

健康に関する後悔について、「歯を大事にすればよかった」と回答した割合が約50%と最も高く、疎かになった原因として、「痛みなどの症状がなく大丈夫だろうと思っていた」が半数を占めた。一方、市町村が実施する歯科検(健)診の認知度は、歯周病検診で約40%、後期高齢者向けのぎふ・さわやか口腔健診で約20%であった。

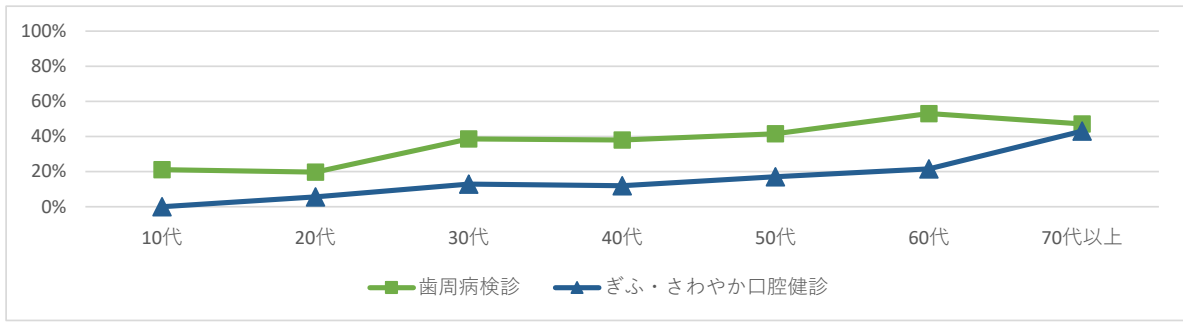
○ 健康に関する後悔について



○ 歯の健康が疎かになった原因について



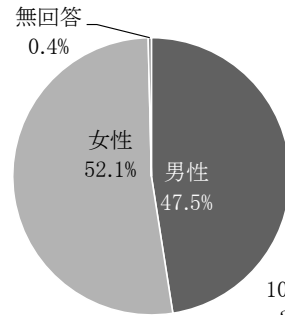
○ 歯周病検診、ぎふ・さわやか口腔健診の認知度について



4 回答者属性

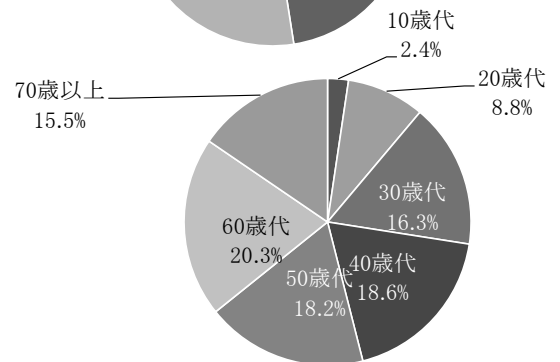
(1) 性別

	人数	割合
男性	384	47.5%
女性	421	52.1%
無回答	3	0.4%
計	808	100.0%



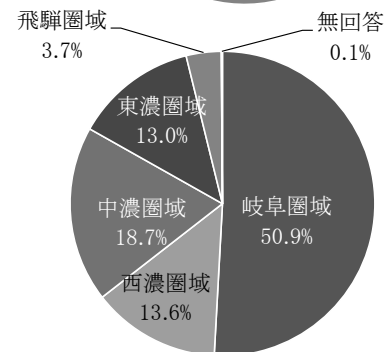
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	19	2.4%
20歳代	71	8.8%
30歳代	132	16.3%
40歳代	150	18.6%
50歳代	147	18.2%
60歳代	164	20.3%
70歳以上	125	15.5%
計	808	100.0%



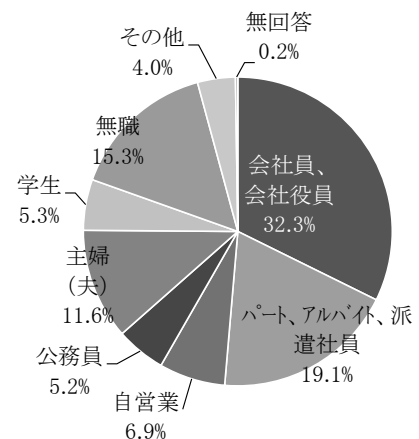
(3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	411	50.9%
西濃圏域	110	13.6%
中濃圏域	151	18.7%
東濃圏域	105	13.0%
飛騨圏域	30	3.7%
無回答	1	0.1%
計	808	100.0%



(4) 職業別

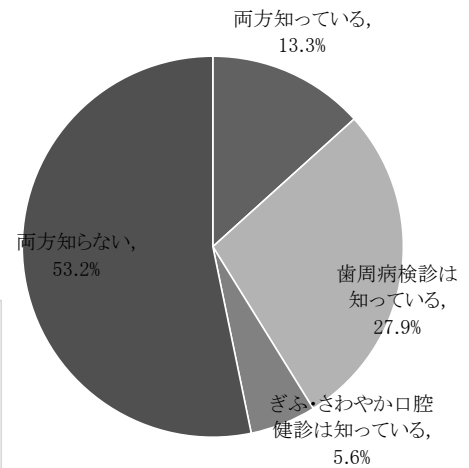
	人数	割合
会社員、会社役員	261	32.3%
パート、アルバイト、派遣社員	154	19.1%
自営業	56	6.9%
公務員	42	5.2%
主婦(夫)	94	11.6%
学生	43	5.3%
無職	124	15.3%
その他	32	4.0%
無回答	2	0.2%
計	808	100.0%



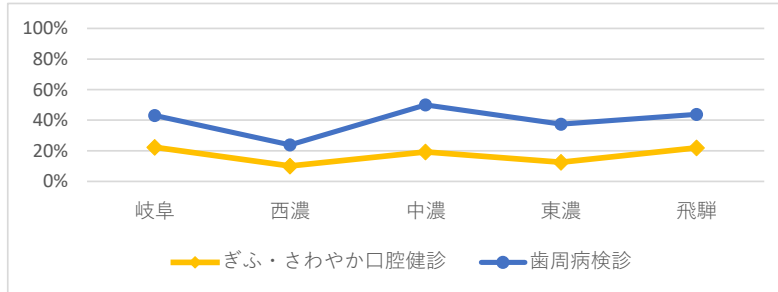
5 調査結果

問1 県内の市町村では、特定の年齢の方を対象に「歯周病検診」や「ぎふ・さわやか口腔健診」を行っています。あなたは、そのいずれかを知っていますか。

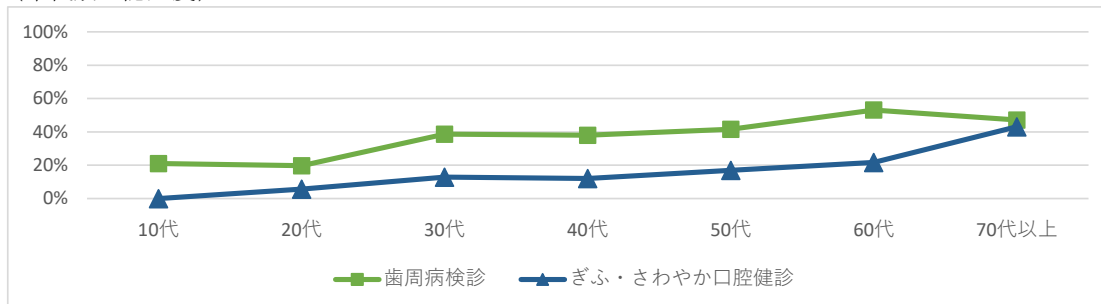
	人数	割合
両方知っている	107	13.3%
歯周病検診は知っている	224	27.9%
ぎふ・さわやか口腔健診は知っている	45	5.6%
両方知らない	428	53.2%
計	804	100.0%



(地域別の認知度)



(年代別の認知度)

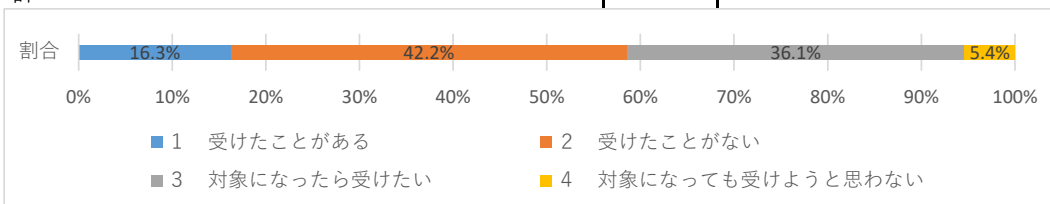


※「歯周病検診」とは
県内の市町村が40、50、60、70歳の節目に実施している歯科検診です。市町村によっては、その他の年齢を対象にしている場合もあります。

※「ぎふ・さわやか口腔健診」とは
県内の市町村が75歳以上の後期高齢者に実施している歯科健診です。

問2 あなたは、「歯周病検診」や「ぎふ・さわやか口腔健診」のいずれかを受けたことがありますか。または、これまで対象となることがない方(対象であったか不明な方を含む)は、今後受けたいと思いますか。

	回答数	割合
受けたことがある	131	16.3%
受けたことがない	339	42.2%
対象になったら受けたい	290	36.1%
対象になっても受けようと思わない	43	5.4%
計	803	100.0%



問3 (問2で「受けたことがない」、「対象になっても受けようと思わない」と答えた方)

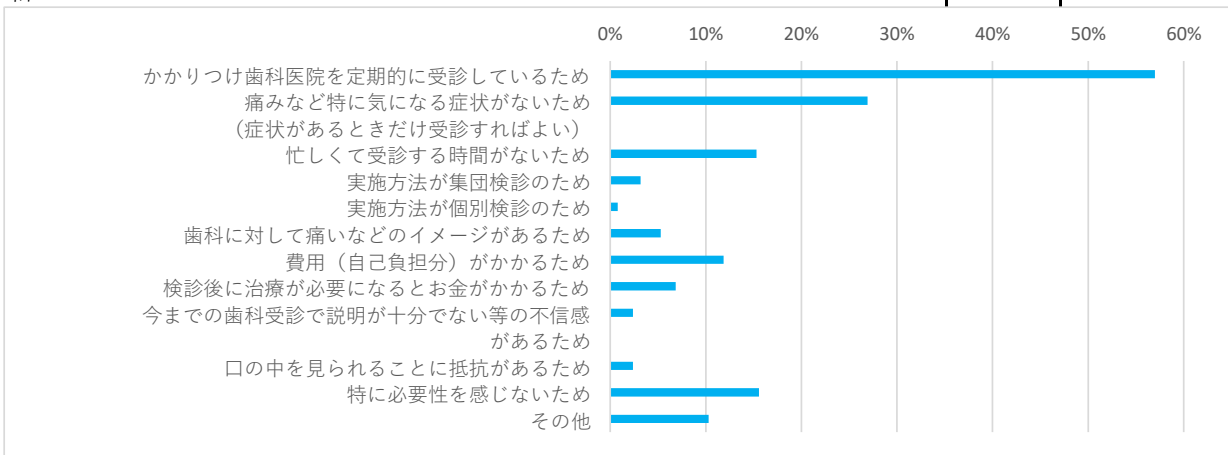
その理由は何ですか。

(複数回答)

回答者

379 人

	回答数	割合
かかりつけ歯科医院を定期的を受診しているため	216	57.0%
痛みなど特に気になる症状がないため(症状があるときだけ受診すればよい)	102	26.9%
忙しくて受診する時間がないため	58	15.3%
実施方法が集団検診のため	12	3.2%
実施方法が個別検診のため	3	0.8%
歯科に対して痛いなどのイメージがあるため	20	5.3%
費用(自己負担分)がかかるため	45	11.9%
検診後に治療が必要になるとお金がかかるため	26	6.9%
今までの歯科受診で説明が十分でない等の不信感があるため	9	2.4%
口の中を見られることに抵抗があるため	9	2.4%
特に必要性を感じないため	59	15.6%
その他	39	10.3%
計	598	-



その他

- ・ 歯周病検診の事を知らなかった
- ・ 3か月置きに歯石、クリーニング、フッ素など予防歯科を受診

問4 (問2で「受けたことがない」、「対象になっても受けようと思わない」と答えた方)

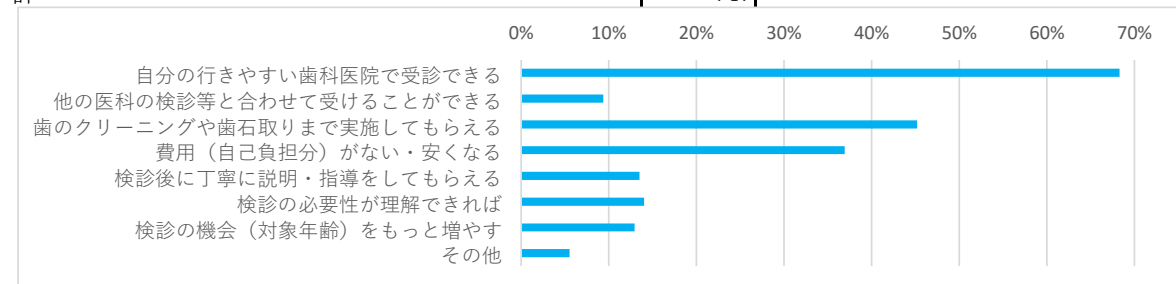
どのような検診であれば受けようと思いますか。

(複数回答)

回答者

363 人

	回答数	割合
自分の行きやすい歯科医院で受診できる	248	68.3%
他の医科の検診等と合わせて受けることができる	34	9.4%
歯のクリーニングや歯石取りまで実施してもらえる	164	45.2%
費用(自己負担分)がない・安くなる	134	36.9%
検診後に丁寧に説明・指導をしてもらえる	49	13.5%
検診の必要性が理解できれば	51	14.0%
検診の機会(対象年齢)をもっと増やす	47	12.9%
その他	20	5.5%
計	747	-

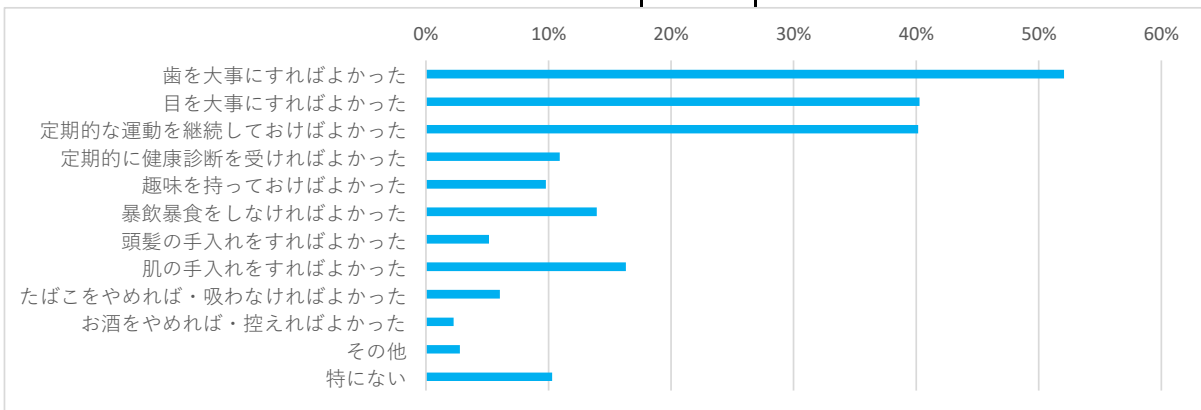


その他

- ・ 受診することにより享受できるメリットの周知
- ・ 毎月歯科医院にかかって歯の清掃をしてもらっているので必要と感じない。

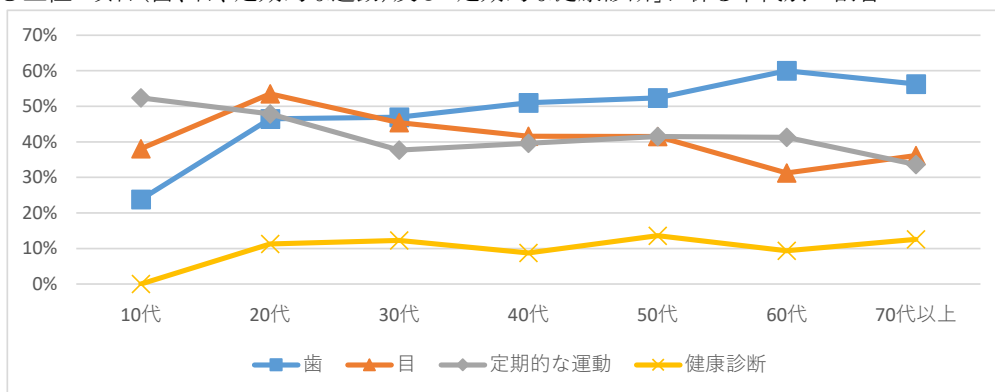
問5 あなたは、健康に関して、もっとこうしておけばよかったと思うことはありますか。
 (複数回答) 回答者 797人

	回答数	割合
歯を大事にすればよかった	415	52.1%
目を大事にすればよかった	321	40.3%
定期的な運動を継続しておけばよかった	320	40.2%
定期的に健康診断を受ければよかった	87	10.9%
趣味を持っておけばよかった	78	9.8%
暴飲暴食をしなればよかった	111	13.9%
頭髪の手入れをすればよかった	41	5.1%
肌の手入れをすればよかった	130	16.3%
たばこをやめれば・吸わなければよかった	48	6.0%
お酒をやめれば・控えればよかった	18	2.3%
その他	22	2.8%
特にな	82	10.3%
計	1673	-



その他 ・ もっと若い頃から健康に関する知識を持てていれば良かった。
 ・ 健診がもっと手軽で通院も安いといい。

○上位3項目(歯、目、定期的な運動)及び「定期的な健康診断」に係る年代別の割合



問6 (問5で「歯を大事にすればよかった」と答えた方)

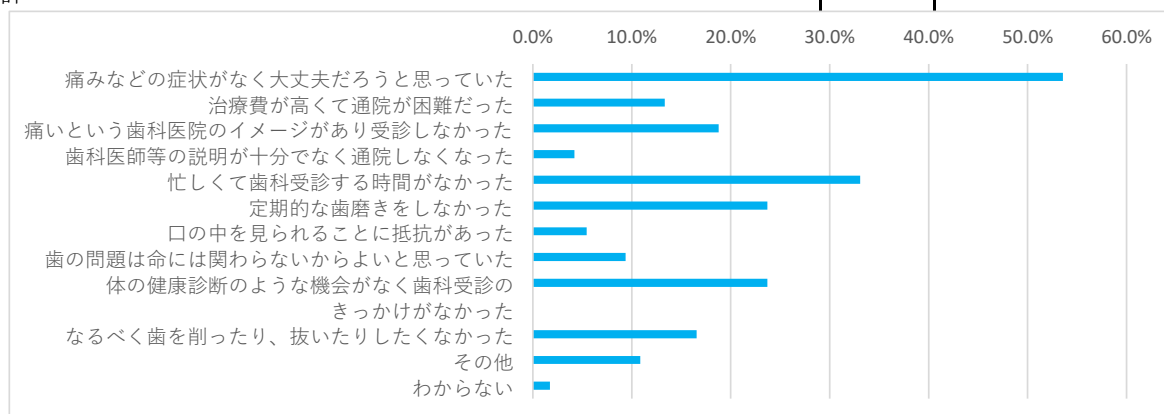
疎かになったと思う原因はなんですか。

(複数回答)

回答者

405 人

	回答数	割合
痛みなどの症状がなく大丈夫だろうと思っていた	217	53.6%
治療費が高くて通院が困難だった	54	13.3%
痛いという歯科医院のイメージがあり受診しなかった	76	18.8%
歯科医師等の説明が十分でなく通院しなくなった	17	4.2%
忙しくて歯科受診する時間がなかった	134	33.1%
定期的な歯磨きをしなかった	96	23.7%
口の中を見られることに抵抗があった	22	5.4%
歯の問題は命には関わらないからよよいと思っていた	38	9.4%
体の健康診断のような機会がなく歯科受診のきっかけがなかった	96	23.7%
なるべく歯を削ったり、抜いたりしたくなかった	67	16.5%
その他	44	10.9%
わからない	7	1.7%
計	868	-



- その他
- ・ 小さい頃に、歯を磨く習慣を身につけられなかったこと。
 - ・ 子供の頃にきちんと知識を持っていなかった。